平成20年度　施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成20年6月　日記入

基本目標	躍動し　魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	36110
政策名（章）	第6章　高度情報化への対応を図ります	評価担当局	企画財政局
基本施策名（節名）	第1節　豊かな市民生活を実現する情報化の推進	施策所管課	広報課
施　策　名	情報通信メディアを活用した行政サービスの推進	課長名	白井　誠一

1　施策の目的・概要（目的はわかりやすく記入）

各種情報通信メディアやネットワークの活用により、市民サービスの迅速な提供と市民の利便性向上を図る。

2　事業費・人員

（単位：千円）

年度	平成17年度（決算）	平成19年度（決算）	増減の主な理由
事業費	213,537	138,585	
人件費	208,874		
市民一人あたりの事業費（単位：円）	320	196	
合計	422,411	138,585	

＊人件費は、職員一人あたり　H17：805万円、H19：805万円として算定。人口は、66.7万人（H18.4.1現在）、70.6万人（H20.4.1現在）とした。

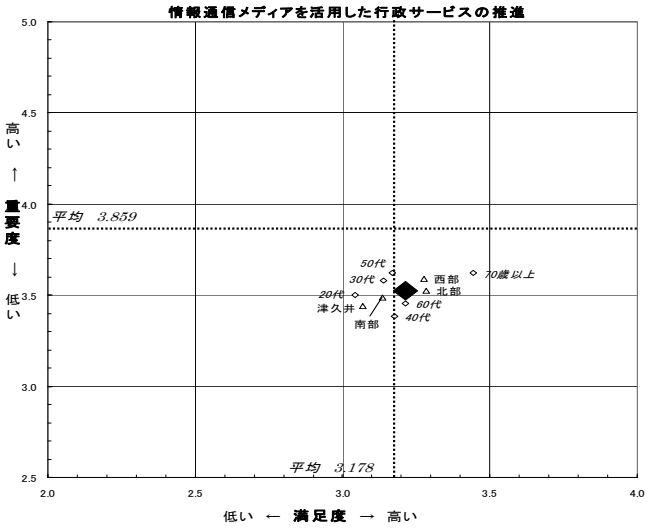
3　成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方（根拠）
指標1	インターネット・ホームページ・アクセス件数（1日平均）	さがみはらネットワークシステム街頭端末を含む市ホームページ（トップページ）の年間における1日平均アクセス数	H17年度を基準にして毎年度5%増を目標とする。（トップページのみのアクセスカウントであり、リンク先を直接閲覧するユーザーはカウントされないため、大幅な増加は見込まれない）
指標2	Sネット利用率	Sネットの利用による予約件数/全予約件数	電話や1回限りの利用などシステムを利用しない割合が10%程度存在するため利用率90%を目標とする。
指標3	市民一人当たりのホームページアクセス数	市のホームページへのアクセス件数/総人口（NIRA型ベンチマーク（全国70市のデータ）の提供数値）	NIRA型ベンチマークのH18年度の平均値は4．0回であるが5回を目標とする。
指標4			
指標5			

	基準年	基準値	H19		H20		H21		H22	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標1（単位：件）	H17	5,411	6,000	6,030	6,300		6,600		6,930	
事業費/人員										
指標2（単位：件）	H18	84.4	87.0	85.6	88.0		89.0		90.0	
事業費/人員										
指標3（単位：%）	H18	3.6	4.0	3.9	4.4		4.7		5.0	
事業費/人員										
指標4（単位：%）										
事業費/人員										
指標5（単位：回）										
事業費/人員										

4　市民満足度調査結果（平成20年度実施分）

〇この施策の満足度は3.214で121施策の中で38番目。
〇重要度は3.524で101番目である。
〇改善要望度は-0.2621で104番目である。
〇年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、20代で最も低くなっている。重要度は50代で最も高く、40代で最も低くなっている。
〇地区別にみると、満足度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は西部で最も高く、津久井で最も低くなっている。



5　1次評価（2つの視点から評価を行う）

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回（H18）評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	(4) 2　1	4 (2) 1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 (2) 1	4 (2) 1	
合計		6	評価結果に基づく区分（2項目の合計点数による） A（6点以上）　B（5点・4点）　C（3点以下）	1次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6　課題と解決策（現状または、評価結果から）

課題	市のホームページは、職員により更新作業を行っているため、インターネットの利点である即時性やタイムリー性が活かされていない。また、約15,000ページからなる市のホームページの各ページの利用度や有効性が把握できていない。
解決策	20年度に導入するCMSにより、即時性やタイムリー性の向上を図る。併せて、アクセス解析を実施し各ページの利用度を把握する。

7　2次評価及び意見（1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入）

	2次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8　3次評価及び意見（評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入）

	3次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

情報通信メディアを活用した行政サービスの推進

コード	36110

構成事務事業一覧

単位：千円

事務事業担当課	構成事務事業	H19決算見込（事業費）	H20予算（事業費）	H21見込額（事業費）	事業効果の高い指標番号	前回の優先順位	H17人員（人）	H17決算額（事業費）	H17合計（人件費含む）
広報課	インターネット広報	7,109	27,466	27,466	1	1	1.50	4,889	16,964
広報課	ラジオ広報	5,796	6,396	6,396	1	4	0.20	7,056	8,666
広報課	テレビ広報	11,942	7,268	7,268	1	3	0.12	1,878	2,861
広報課	ビデオ広報	2,861	600	600		5	0.28	14,650	16,912
広報課	~~新聞広告による広報~~ 新聞等広告費	4,900	1,652	1,652	1	6	0.06	1,796	2,305
市民税	税証明システム経費	2,748	3,904	3,904		法	0.00	2,637	2,637
~~地域保健課~~	~~保健所情報化推進事業~~					再掲	1.00	11,090	19,140
~~土木システム推進室~~	~~道路情報管理システム業務委託~~					再掲	6.00	53,388	101,688
~~保健福祉総合相談~~	~~保健福祉総合相談業務経費~~					再掲	11.20	24,552	114,712
情報システム課	さがみはらネットワークシステムの運営及び維持管理事業	103,229	199,377	100,700	4	2	4.08	86,613	119,463
~~市民相談課~~	~~コールセンター準備経費~~					再掲	1.50	4,988	17,063
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		138,585	246,663	147,986			25.95	213,537	422,411